



Join

国際理解教育部通信
第24号
2016年5月発行

3月に実施した台湾およびシンガポール短期留学（訪問）より、参加者の声をお届けします！中等部からは宮園佳耶さん、兼元萌子さん、杉村太陽さんの3名が参加しました。

J2 台湾中等部短期留学：2016年3月19日～25日（7日間）



○学校生活について

日本と違ってみんなとてもフレンドリーでした。ホストの子以外もとても親しく話かけてきてくれて、居心地がよかったです。手紙をもらったりサプライズ誕生日パーティをしてもらったりして、楽しい学校生活でした。

○台湾について

優しい人ばかりでした。わからないことを聞いてもいやな顔ひとつせず親切に教えてくれました。不安だと思ったことは一度もなく、終始笑いの絶えない一週間でした。



○ホームステイについて

とても優しかった、の一言に尽きます。自分の子どものように私と接して下さり、仲良くなりました。一生忘れられない大切なつながりが持てました。ホスト生の家に帰るとほっとするくらい、リラックスして過ごせました。



○交換留学を終えて感じたこと

この留学で英語力はもちろんコミュニケーション力、伝える力、理解する力が向上したと思います。行く前は不安でいっぱいだったけれどあたたかく受け入れて下さり、本当に行ってよかったと思っています。第二の家族、大切な友達ができました。

S1 台湾高等部短期留学：2016年3月19日～25日（7日間）

近藤嘉信さん、江口遼さん、稲垣萌さん、伊坂恵里奈さんの4名が参加しました。

○学校生活について

私のクラスは、男女混合の数理クラスでとても仲が良かったです。みんな本当に明るく面白く、英語が苦手と言いながらも積極的に話かけてくれる子もいて本当に楽しかったです。授業中もとても自由で、みんなのびのびとしていました。

○台湾について

台湾の人たちは予想以上に気さくで親しみやすく、快適に台湾の日々を楽しみました。

○ホームステイについて

基本的に学校のある日は家で過ごすことが少なかったけれど、生活しやすいようにホストファミリーが親切にしてくれてとても過ごしやすかったです。ホストファミリーもマザーも頑張って話かけてくれて嬉しかったです。

○交換留学を終えて感じたこと

他国の文化に触れるということで、とてもよい経験になりました。思っていた以上に楽しく、自分の英語力アップにもつながりました。



4つの公用語を持つ国際都市、シンガポール。屈指のトップ校Hwa Chong Institutionを訪問し、バディとともに現地の授業を体験しました。充実した滞在の様子を感じられますね！



○学校生活について

学校（Hwa Chong Institution）はとても大きなキャンパスでした。バディはもちろん、バディのクラスの生徒もとてもフレンドリーに接してくれました。生徒によって一人ひとり時間割や授業開始時間が違うところが日本の制度と大きく異なり、驚きました。楽しい時間を新しい友達と過ごすことができました。



○シンガポールについて

さまざまな人種の人がいることが印象的でした。街中でもアジア系やヨーロッパ系、インド系などいろいろな人種の人とすれ違いました。それに加えて、毎日30度を超える暑さや湿度の高さにも驚きました。

石本彩夏さん、大石愛美さん、柏木月菜さん、長野日向子さん、中山みなみさん、西山千晴さん、秀岡拓海さん、高瀬叶愛さん、小田明奈さんの9名が参加しました。

○午後の活動について

私たちは、NUS（シンガポール国立大学）とJTBシンガポール支店をFWで訪問しました。NUSでは、NPUという教育プログラムの内容を教えてもらったり、学校見学をさせてもらいました。JTBでは卒業研究と関連付けたことを質問し、参考になりました。



○メッセージ

シンガポールでは学校での生活も観光も短い期間でしたが、日本とは違う経験をするのができたので本当に毎日楽しく、充実していました。必ず良い経験になるので、気になっている方は是非参加してみてください。

Coming soon!

6月8日、台湾桃園市立青埔國民中學の皆さんが、交流のために来校します。受け入れはJ2とJ3です。そして7月11～17日には、国立臺灣師範大學附屬高級中學から交換留学生在がJ2,S1に来ます！お楽しみに！



春の国際交流イベント



4月16日（土）、カイト由利子教授（関西大学国際部）を招いて「グローバル教育オリエンテーション」を開催しました。また第2部では、S2・S3の生徒が自分の体験した海外研修や短期留学についてプレゼンテーションを行い、保護者を含め多くの参加者が聞き入りました。次回は自分も参加してみよう！と興味を持った生徒がたくさんいたようです。